



林野庁
東北森林管理局
津軽白神森林生態系
保全センター
平成 28 年 4 月 18 日
No.118

新たに国民の祝日に 「山の日」

今年の8月11日から国民の祝日として施行される「山の日」。でも山の日とは何なののでしょうか??山の日には何をするのでしょうか??

記念すべき初年度の「山の日」を迎える前に、少しだけ学習してみましよう。

◎山の日とは??

「山の日」とは、山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する日の事です。



津軽峠から向白神岳（夏）

日本の森林は山間部に多いため、山と森林はよく同じ意味で用いられます。山の日には森林の日ともとらえる事ができます。

普段何気なく暮らしている中にも私たちは山の恩恵を受けながら生活をしています。その事に感謝し、さらに山と親しく接していくための日です。

◎「みどりの日」と何が違う??

山の日を先に書きましたが、ここで少し疑問に思うのが「みどりの日とは何が違うのか??」ということです。

「みどりの日」を法律で見えます。すると、「自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくむ」とされています。

みどりの日は「自然に感謝」、山の日には「山に感謝」という違いのようです。

どちらもよく似ていますが、山の日は「自然環境の中でも山に特化した記念日」といえるのではないのでしょうか。

◎山の日のご過ごし方

国民の祝日なので、過ごし方は自由です!!



ですが、「山や森林に関すること」に目を向けて、山に対する理解を深める、森林浴でリラックスするなど、山や森林とより親密な関係を作り上げる日になればと思います。

もし山に行くこと自体ハードルが高いという方は、山に関する映画をレンタルして鑑賞したり、山に関する本を読んでみたりしてはどうでしょうか。それも山や森林との関係を構築する、恩恵に感謝する事につながると思います。

リラックス効果が望める森林浴はいかがですか？

◎「山の日」制定記念イベント

当センターと津軽森林管理署では、西目屋村、白神山地ビジターセンターとの共催で、山の日制定を記念した森林教室「白神のぶな林を学ぼう」を開催する予定となっています。（応募等の詳細につきましては、決まり次第本紙に掲載します）

当センター以外の機関や団体でも記念イベントを開催する動きが盛んにあるようです。ぜひチェックをして山・森林にふれあってみてはいかがでしょうか。

※林野庁のホームページでは散策に適した森林や森林の持つ機能などの情報を掲載していますので、そちらもご覧ください。（久保）

林野庁 山の日

検索



「ふれあい通信」から「白神の絆」へ

今年度から長年使用してきた「津軽白神ふれあい通信」の名称を変えることとなりました。

当センターの役割が「ふれあい業務中心」から「白神山地の保全」へ変更となったこと、それに併せてセンターの名称が変わった事、さらにはセンター設立10年を過ぎ11年目へ突入したことなどから、新たな気持ちでセンターから情報発信していこうという思いから変更へと至りました。

名称を変更するにあたり、いつもご愛読いただいている皆様からの公募で決定することとしました。その結果、予想を大きく上回る62点もの新名称候補をお寄せいただきました。

センター職員で話し合い、青森市の船橋忠平さんから応募いただいた「白神の絆」を新しい名称として使用させていただくことにしました。応募名称とともに下記の説明が書かれており、その内容に職員一同共感した事が最大の要因となりました。

《この名称は、世界遺産白神山地の自然と人との関わりによって自然崩壊を防ぎ、多くの人たちに地球温暖化防止や植生の保護の重要性等、白神がその役目を担っていることを称えるものです。》

今年度も多くの方に手にとっていただき、様々な情報をお届けできるよう作成していきたいと思っております。

応募くださった皆様本当にありがとうございました。 (久保)

当センターの活動（3月）

○活動展を開催〔3/5(土)～6(日)〕



たくさんの方にご来場頂きました

3/5(土)～6(日)、つがる市イオンモールつがる柏で今年、第2回目の活動展を開催しました。1年間の活動内容や職員が撮影した写真等を展示し、広く一般の方々に森林の持つ多種多様な生態などを知ってもらおうと開催しています。来場者は2日間で約350人のぼり、「素晴らしい写真と活動に感動しました。できれば活動に参加したいと思っております」「子どもたちには、自然（大きさま・偉

大さ)を知ってほしいのでいい形で寄れた」「説明をしていただいたので勉強になりました」「また、やって下さい」など、今後の活動の励みとなる貴重なご意見をいただきました。ご来場いただいた皆様どうもありがとうございました。 (石田)

人事異動（平成28年4月1日付け）

◎転出

自然再生指導官 三浦利樹 ⇨ 津軽森林管理署 地域統括森林官
（鱒ヶ沢担当区）
非常勤職員 原田正春 ⇨ 任期満了（退職）

◎転入

自然再生指導官 吉川浩人 ⇐ 由利森林管理署 森林技術指導官

転任挨拶

津軽森林管理署 地域統括森林官 三浦利樹

4月1日付けで、同じ鱒ヶ沢町内の「津軽森林管理署 鱒ヶ沢森林事務所」の地域統括森林官に転任になりました。

平成24年4月に、当時の「津軽白神森林環境保全ふれあいセンター」に着任し、これまでの4年間、自然再生活動や森林教室などを担当して参りました。至らない点多々あったかと思いますが、皆様と一緒に時間を楽しく過ごさせていただきました。

今後も同じ鱒ヶ沢町内で執務をしておりますので、また、皆様とお会いする機会があるかと思っています。その際にはまた、お声がけいただければと思います。

4年間、大変お世話になりました。

公私で白神山地に関わり感謝感謝!!

津軽人文・自然科学研究会 理事長 原田正春

この3月で5カ年に渡った臨時雇用が終了し、関係者の皆様には大変お世話になり有難うございました。

振り返りますと、白神山地世界遺産登録に携わって以来、公私とボランティア活動で20年近く白神山地と関わってきました。この間、テント泊の巡視やモニタリング調査の他、遭難者の捜索で何度か出かけましたが、赤石川を遡行して秋田県側に到達したことが一番の思い出でしょうか。

自然再生活動や自然観察会では多くの皆様とお会いできましたことに、感謝の気持ちで一杯です。

4月に66歳となりますが、健康である限り、白神山地のボランティア巡視活動ならびに植樹などの自然再生活動に深く関わって参ります。

着任しました

自然再生指導官 吉川 浩人

4月1日付けで自然再生指導官として着任しました吉川です。これからよろしくお願いたします。

私は青森県出身ですが、最初の赴任地は白神山地を有する深浦、北海道では北限のブナ林「歌オブナ林」(黒松内)、下北ではヒバと混交するブナ山「恐山」、前任地も広大なブナ地帯「鳥海山」と関わっており、どうもブナと縁があるようです。

こうしたブナ林など高度経済成長期に人手をいれた天然林を自然体へ戻していくとともに、造成された各地域の人工林をいかに低コストで森林整備していくか、また、林業・林産業がどう社会に貢献しているか等を伝えたいと考えています。

自然再生の道程は長く少しずつではありますが、多くの方と連携しながら、今やるべき事を業務でしっかり実行したいと思えます。

28年度 新たな体制でスタートします!!



久保

有本

川村

石田

吉川

下山

《職員からひとこと》

所長 石田和彦

着任3年目となりますが、未だに白神山地の懐の大きさに驚くとともに、山に抱かれていると自分がとても小さく感じられます。気持ちも新たに自然を愛していただける皆様との絆、ふれあいを大切に新体制で引き続き頑張っていく予定です。今年度もよろしくお願いいたします。

自然再生指導官 吉川 浩人

自然再生指導官の吉川です。今年から8月11日が「山の日」となります。「感じよう、山の恵み、森の恵み」をキャッチフレーズに、津軽白神フィールドでたくさんの方と関わりたいと思います。

人たちが山に親しんでもらえるよう、白神山地周辺を精力的に駆け巡りたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

生態系管理指導官 森川寛（津軽森林管理署駐在）

昨年の8月からお世話になっております。当センターの所属ですが、津軽森林管理署に席を置いて、東北局、環境省や青森県、関係町村や関係団体等と連携しながら白神山地関連の仕事をしています。今年は新緑の時期から白神山地に関わっていけるのを楽しみにしています。皆様、是非、お誘い合わせのうえ白神山地にお越し下さい。

専門官 有本実

今年は業務で行う哺乳類調査はもちろん、休日は昨年おろそかにしてしまった魚類調査（＝釣り）に力を入れて、津軽半島に生息するサケ科の魚を活動展などで紹介していきます。知床のシマフクロウや大雪山のナキウサギなど、新幹線が開通した北海道の野生生物も撮りためていきますので、何かの機会に紹介できれば・・・もはや業務外ですね・・・

農林水産技官 久保翔太郎

かゆいところに手が届く「孫の手」になれるようがんばります。主業務は事務ですが、仕事でも私生活でも山に行く機会を増やし、自然について勉強していきます。イベントの際は皆様から様々な事を教えて頂けたらうれしいなと思っています。

行政専門員 川村幸春

私たちの活動は皆様のご理解とご協力で成り立っています。
自然再生活動や白神山地を理解いただく為の森林教室に関東や遠くは九州からも参加して下さる方もおり、本当に感謝です。
お礼申し上げますとともに白神の持つ魅力を少しでも感じてもらえるよう努力したいと思ひます。
今年度も多くの皆様にお会い出来る事を楽しみにしています。

非常勤職員 下山優美

ホームページの一部リニューアルを検討しており、現時点での詳細は白紙の状態ですが、頭の中にあるイメージを上手く表現できるようにしていきたいです。また、自然再生活動等の際に職員の方の足を引っ張らないよう、今年度も頑張ります。
個人的には趣味になりつつある「サッカー観戦」を楽しむために、観戦費用の貯蓄を頑張りたいです。

